

ドイツ団 11 人を受け入れました

第 43 回日独スポーツ少年団同時交流



「日独スポーツ少年団同時交流」は、公益財団法人日本体育協会日本スポーツ少年団とドイツスポーツユースとの交流協定に基づいて、昭和 49（1974）年から行われている青少年の国際交流事業です。日独両国間の夏休み期間中に、スポーツ活動を中心として、民泊（ホームステイ）を取り入れたグループパートナー方式で相互の文化・生活・習慣を実際に体験する国際交流となっています。

本年度は、全体で 122 人が 7 月 24 日（日）に来日し、東京都内での全体プログラム後、各地方に分散して交流プログラムを実施しました。

本市には、ドイツのヘッセン州より 11 人の団員が、8 月 2 日（火）から 7 日（日）まで 5 泊 6 日の日程で滞在し、ホームステイをしながら、スポーツ交流や文化体験、高校生とのディスカッション、市内見学などを行いました。

1 日目 歓迎レセプション



2 日目 鹿島神宮・なめがたファーマーズヴィレッジ見学・体験



3 日目 市内見学・武道体験・テーマディスカッション



4 日目 坐禅体験・ビーチハンドボール体験



5 日目 お別れパーティー



6 日目 茶道体験



行方市ゆかりの映画鑑賞「武湖の國映画祭 2016」

8月20日～21日 なめがた湖魔女委員会が主催

風光明媚な行方市を映画のロケ地として発信することでのイメージアップや、地域の活性化を目的に開催された映画祭です。来場者は、「花蓮」や「天心」、本市出身の永作博美さん主演「夫婦フーフー日記」の行方市ゆかりの映画鑑賞を楽しみました。

中でも「花蓮」は水質浄化を目的に作られたということで、環境紙芝居や市内女性協力団体等の手作りのアクリルタワシを配布するなど、環境保全運動も同時に実施。監督をはじめ多くの方々の協力により映画祭は大盛況でした。

上映後は、監督との交流会。翌日、ロケ地巡りツアーも開催され、さらに地元の良さをアピールすることができました。



「天心」監督の松村克弥氏とグラフィックデザイナー藤代範雄氏のトークショー



「JA なめがた甘藷部会連絡会」が最優秀賞

茨城農業改革推進大会

8月9日（火）、ひたちなか市文化会館で開催された茨城農業改革推進大会にて JA なめがた甘藷（かんしょ）部会連絡会（箕輪秋雄部会長）が最優秀賞を受賞しました。

平成15年から焼き芋戦略を展開し、甘藷の需要喚起や消費拡大に取り組み、

- ・良食味品種導入や生芋デンプン含量に応じた食味安定化技術の推進
- ・企業等と連携し、体験型農業テーマパーク「なめがたファーマーズヴィレッジ」を開設
- ・関西方面等へ販路拡大し、販売金額が向上するとともに、農家の経営安定に寄与したことが評価されました。

※写真は部会長の箕輪秋雄さんです。

教師力の向上を目指し教職員が研修

なめがた未来塾

8月4日（木）に開催された「第4回なめがた未来塾」に、小・中・高等学校の教職員が参加しました。

教職員は、講師としてお招きした元麻生中学校長小野口和章先生の「学級経営」についての実践発表を熱心に聞きました。その後、2学期のスタートとなる9月1日の学級活動の在り方について、グループ協議を行いました。

8月26日（金）には、「第5回なめがた未来塾」が開催され、行方市教育委員会教育委員の菅谷千明先生から多様な特性や個性を理解し、関わることの大切さ、児童生徒に大きな影響を与える教職に責任とプライドを持ち、真摯な姿勢で取り組むことの大切さなど、海外勤務や人材育成に携わっている豊富な経験を基に、お話をいただきました。

2回の研修会を通して習得した知識や技能を、今後の教育活動に生かして欲しいと思います



第4回なめがた未来塾



第5回なめがた未来塾

「夏休み絵画教室」開催

なめがた大使 藤代範雄先生

5月から各小学校単位で月1回放課後に実施している「放課後子ども教室」を、夏季休業中に「夏休み絵画教室」として実施し、113人の参加がありました。

講師は、なめがた大使でありグラフィックデザイナーの藤代範雄先生。先生は制作している子どもたちを一人一人見て回り、常に作品の良いところを褒め意欲を高めるとともに、時には子どもの隣に座り絵筆を持って熱心に直接指導もしてくれました。藤代先生には「こうした事業はどんどん行ってほしい」と力強いご支援の言葉をいただきました。



教師力の向上を目指し教職員が研修

平成28年度 第2回行方市初任者研修会

8月10日(水)、平成28年度第2回行方市初任者研修会が開催されました。本市の小中学校に勤務している初任者の先生方3人は、麻生藩家老屋敷記念館や大山守大塚家郷土屋敷、化蘇沼稲荷神社等の貴重な文化財を見学したり、学級集団づくりの研修を行ったりしました。

今後の本市児童生徒への、よりよい教育活動につなげてほしいと思います。

誠の志士たちが行方に集合

第12回なめがた新選組まつり

9月18日(日)、第12回目を迎えた「なめがた新選組まつり」が開催されました。

午前は法眼寺(芹沢)において芹沢鴨・平間重助らの追善供養が、午後には霞ヶ浦ふれあいランドに場所を移し、新選組ゆかりの地隊士たちによる殺陣の演武、北浦童太鼓の披露、ライブショーなどが行われました。

新選組の象徴であるあさぎ色の羽織を身にまとった隊士たちの勇ましい演武などに、観客からは大きな拍手が送られました。



霞ヶ浦について学習しました

平成28年度児童環境科学セミナー

環境保全行方市民会議主催の児童環境科学セミナーが、7月29日(金)から8月10日(水)の間の5日間にわたり、霞ヶ浦ふれあいランドにおいて開催されました。

水資源機構(利根川下流総合管理所)の職員の皆さんを講師に招き、市内全小学校の5年生(参加者247人)と共に、霞ヶ浦の現状を知るため、水質検査やプランクトン採集、またミネラルウォーターと水道水の飲み比べを行い、楽しく学習することができました。

行方市環境基本計画に基づく環境教育および環境学習の一環として、霞ヶ浦の現状を知り、環境を守るために自分は何ができるかを考える良い機会となりました。

玉造工業高等学校3年 掛田昇悟さん 20歳以下の大会で優勝！！

第11回若年者ものづくり競技大会

8月上旬に宇都宮市で開かれた「若年者ものづくり競技大会全国大会」（厚生労働省 中央職業能力開発協会主催）の電気工事職種で、県立玉造工業高等学校電気科3年 掛田昇悟さん（北浦中出身）が、見事全国優勝に輝きました。工事技術の正確さや丁寧さが高く評価されました。

同大会は、全国の工業高校生や20歳以下の職業技能訓練中の学生（若年者）を対象に技能を競う、技能五輪全国大会に次ぐレベルの高い大会です。旋盤や自動車整備、木材加工や建築大工など、伝統的なものづくり競技だけでなく、ウェブデザインやロボットソフト組み込みなど、新しい技術も取り入れた14職種計359人が挑みました（電気工事職種は25人参加）。

掛田さんは、昨年行われた「高校生ものづくりコンテスト関東大会」に2年生で出場し、準優勝した実績が評価され、電気工事職種に推薦されました。

電気工事は、ビルや工場、家庭で電気が安全で正確に使えるようにする仕事で、専門的な知識と技能が必要です。そのため「電気工事士」という国家資格も必要とします。掛田さんも2年生の時に合格し、より高い技術をもって大会に臨みました。

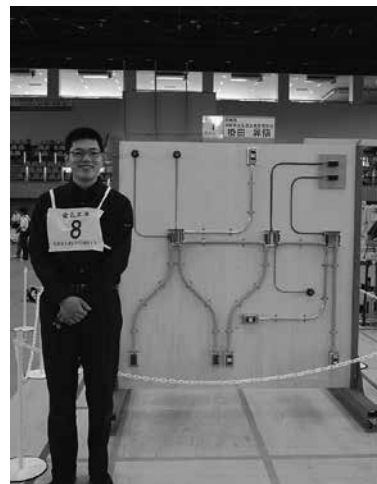
競技内容は、ケーブルや電線管工事、金属管工事、スイッチやコンセントの取り付けや、ランプなどの照明に電線をつなぎ、目で見えない電気を安全に使用できるように正確に美

しく施工する技術を競います。

課題は事前に公表されますが、当日は器具や材料、施工方法などの一部が変更されるため、細心の注意と冷静で臨機応変な対応が求められます。

掛田くんは、「先輩たちの後に続きたい」と優勝を目標に、常に回路図を確認しながら丁寧な作業を心がけ、今回の優勝を果たすことができました。

「将来は、環境のことも考え、電気のエンジニアとして、影ながら人々の生活を支えたい」と話す掛田さんの今後の活躍が期待されます。



作業時間2時間5分。
全体の1番で完成！

夢限 ～行方市の明るい未来へ～

「行方市中学生『夢』議会」を開催しました

8月24日（水）、行方市議会議場において、市内3中学校から選出された18人（各学校から男女各3人）の中学生議員による、模擬議会「行方市中学生『夢』議会」を開催しました。

いつまでも住み続けたいまち、より住みやすいまちにするために、市議会がどのような役割を果たしているのかなどの理解を深めることを目的に、行方市議会本会議と同じ方式で行われました。また、各学校から提案されたテーマを選挙において決定するなど、自ら体験することにより、政治を身近なものに感じ、18歳からの選挙権について考える機会となりました。

本会議においては、各中学生議員が「産業」「環境」「福祉」「教育」「まちづくり」「防災対策」の分野から質問を行い、市長が全ての質問に答弁を行いました。各自の質問時間は10分間でしたが、質問内容は行方市の将来にとって、とても重要なものでした。今回いただいた質問や要望については、今後のまちづくりの参考とさせていただきます。

また、当日は、地域エリア放送による取材が行われ、中学生議員の活躍が収録されました。



行方市建設業協議会と調整会議の開催

災害協定および建設工事について意見を交換

8月8日（月）、行方市建設業協議会と本市において、災害協定および建設工事に係る調整会議を開催しました。

災害発生時に速やかに応急対策業務ができるよう初動体制等、意見交換を行い、同協議会からは土のう約5,000袋が寄贈されました。土のうは、9月9日（金）、各庁舎へ搬入されました。



調整会議の様子



寄贈された土のう
約5,000袋



麻生庁舎



北浦庁舎



玉造庁舎

行方市スポーツ少年団を紹介します！ ★第6回★

北浦 STARS ～ バレーボール ～



北浦 STARS は、バレーボールが大好きな16人（6年4人、5年2人、4年7人、3年3人）で活動している明るくにぎやかなチームです。

「仲良く楽しく」はもちろんですが、時には厳しく、バレーボールの技術、あいさつやマナー、団体生活の基本、仲間との関わり、チームプレーの大切さ、努力、感謝、たくさんのことを学んでいます。

小学生がバレーボールなんてハードルが高いと思うかもしれませんが、そんなことはなく、子どもたちはどんどん上達しています。

団員常時募集中です。一緒に汗を流してみませんか？

- ◆活動日 木曜日 18:00～20:00 北浦体育館
土曜日 13:00～17:00 北浦小学校体育館
- ◆問い合わせ 一條 昭一 ☎ 0291-35-1120

メンズ・ウィメンズソフトバレーボール大会

8月7日(日) 北浦運動場体育館

〈メンズクラス〉

【優勝】八兵衛(石岡市) 【準優勝】BOSS(鉾田市)

【第3位】球遊会(行方市)

〈ウィメンズクラス〉

【優勝】八兵衛(石岡市) 【準優勝】LOVERS(行方市)

【第3位】ONE(潮来市)

第15回行方市近隣市町村小学生ソフトテニス大会

8月27日(土) 玉造運動場テニスコート他2会場

〈低学年男子〉【優勝】松本・小室組(常陸太田)

〈高学年男子〉【優勝】田中・瀬古澤組(霞ヶ浦)

〈低学年女子〉【優勝】関口・荒木田組(玉造山王)

〈高学年女子〉【優勝】小川・初澤組(龍ヶ崎)

弓道夏季錬成大会

8月21日(日) 麻生運動場弓道場

【団体】

高校の部【優勝】金田みのり(麻生)

郡愛梨(麻生)

一般の部【優勝】斉藤勝美(玉造)

初鳥敏勝(かすみがうら市)

【射込】

高校の部【優勝】金田みのり(麻生)

【準優勝】清水聡馬(麻生)

【第3位】高須優多(麻生)

一般の部【優勝】久保喜雄(麻生)

【準優勝】斉藤勝美(玉造)

【第3位】佐藤至学(玉造)

【風船的】

高校の部 久保木駿(麻生) 岩間有(麻生)

増田直輝(麻生)

一般の部 久保喜雄(麻生) 大森一夫(玉造)

初鳥敏勝(かすみがうら市)

第10回行方杯(総の宮)ソフトテニス大会

8月21日(日) 北浦運動場テニスコート他2会場

一般男子の部 【優勝】中村・中野組(水戸白友会)

一般女子の部 【優勝】土地・塚田組(つくば・常北)

シニア45の部 【優勝】宮園・柴田組(勝田クラブ)

シニア55の部 【優勝】石川・石山組(潮来あやめ)

シニア65の部 【優勝】永田・宮崎組(小見川・勝田)

シニア71の部 【優勝】砂口・篠原組(高萩・勝田)

2016 B & G全国ジュニア水泳競技大会

8月20日(土) 東京辰巳国際水泳場

行方市からは県大会(全国予選会)を勝ち抜いた風間華可さん(玉造小4年)、理崎智香さん(玉造小4年)、理崎嘉人くん(玉造小6年)、が参加し、貴重な経験をしてきました。

風間華可さんは、女子50m背泳ぎ(小学3・4年)の部で5位に入賞しました。

第1回行方ビーチハンドボール大会

8月27日(土)・28日(日) 天王崎公園砂浜特設コート

男子7チーム、女子5チームの参加により開催されました。

なお、平成31年に開催される茨城国体において、デモンストラレーションスポーツとして行方市でビーチハンドボール競技が行われます。

〈男子の部〉

【優勝】麻生フェニックス 【準優勝】TEAM MASATO

【第3位】麻生フェニックス Jr. 保護者

〈女子の部〉

【優勝】麻生フェニックス 【準優勝】筑波学園クラブ

【第3位】土浦湖北高校B



クリーン作戦を実施しました

8月7日(日)、バレーボールスポーツ少年団の麻生ファイターズが天王崎公園周辺のクリーン作戦を実施しました。

